

《Lesson 1》 現在完了と過去形の文の違い

【現在完了】

現在完了 = 過去のある点から現在までをつなげて考えるときに使われる形。

<ポイント1> 3つのパターンがある

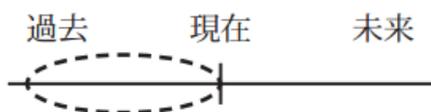
- 【継続】 ~から (ずっと) ○○している
- 【経験】 ~したことがある
- 【完了・結果】 ~し終えている

<ポイント2> 過去形との違い

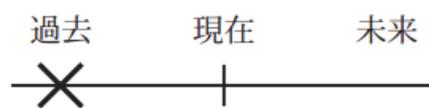
過去形： 過去の一点のことを表す。

現在完了： 過去の一点から現在までの広い範囲を表す。

【現在完了 = 広い範囲を表す】



【過去形 = 過去の一点を表す】



<現在完了と過去形の理解のポイント>

「過去」から始まって「現在」も含まれているか

<日本語で表す「過去形」と「現在完了」の違い>

過去形 : 私は大学1年生の時に、その授業を取りました。
(その授業を過去に取ったが、今は取っていないことが想定される)

現在完了【継続】 : 私は大学1年生の時から、その授業を取っています。
(「大学生の1年生の時」から現在も継続してその授業を取っている)

現在完了【経験】 : 私はその授業を取ったことがある。
(過去にその授業を取った経験がある)

現在完了【完了・結果】 : 私は大学1年生の時に、その授業を取り終えました。
(「大学1年生の時」に、すでにその授業を取り終えている)